

令和7年度高知県発達障害児等支援スキルアップ研修（後半）

※各会により**時間・形式・申込締切日**が異なりますので、必ずご確認ください。

申込締切日

- 第5回 8月22日（金）17時
 第6回 7月25日（金）17時※締切日が早いため注意してください
 第8回 8月29日（金）17時
 第7回・第9回 9月26日（金）17時

特別講演	番号	開催日 時間	講義名・講師・内容	開催形式・場所
	5	9月8(月) 10:00 ～12:00 (受付:9:30～)	「発達障害の理解と支援 ～兄妹・父親・教員として～」 高知大学教育学部附属特別支援学校 二宮 啓 氏 特別支援学校における子どもとの日々の関わりを通して見えてくる支援の工夫や課題、また保護者・家族の視点に立った支援の在り方について、実際のエピソードや実践例を交えながら子ども一人ひとりに寄り添う支援とは何か、多様な立場から考える。 【定員】 200名	集合 ちより街テラス ちよテラホール

番号	開催日	講義名・講師・内容	開催形式 場所
6	9月29日(月) 9:15～11:15	テーマ「子どもの見立て、支援について」 療育福祉センターリハビリテーション部 内容：事前に質問を募集し、子どもの動作・行動・遊び・コミュニケーションを “どう見立てて、どう支援するのか”について、意見交換を行いながらともに考える。 ※注意事項※ 【定員】：15名 （定員を超えた場合、一所属からの参加人数を制限します） 【対象職種】：事業所で児童を対象に活動している理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	集合 療育福祉センター2階 リハビリテーション室
7	10月14日(火) 9:15～12:15	「障害者の権利擁護について」 児童発達サポートセンターきらり 田村 孝子 氏 障害児支援の視点から、児童の権利擁護について考える。障害者虐待防止法、障害者差別解消法について説明するとともに、虐待が起こる背景や合理的配慮、意思決定支援等について、事例を交えながら講義を行う。 「ペアレント・プログラムの概念と手法」 療育福祉センター発達障害者支援センター チーフ 野々宮 京子 ペアレント・プログラムは、保護者が子どもの「行動」の客観的な理解の仕方を学び、子育てへの自信をつけることを目的とした全6回のプログラムであり、「ペアトレの地域版」として位置づけられている。講義ではプログラムの概要と実施方法について紹介する。	オンライン

8	10月30日(木) 13:30~15:30	テーマ「子どもの療育について－療育現場実践をふまえて－」 療育福祉センター通園事業部 部長 楠目 千都ほか 内容：児童発達支援の概要と通園事業部の3通所（自閉症児・難聴児・肢体不自由児）及び保育所等訪問支援事業を中心に地域支援の実践についての講義と療育環境の見学及び体験を行う。 ※注意事項※ 【定員】：20名 【対象職種】：保育士、事業所で児童を対象に活動している理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	集合 療育福祉センター3階 会議室
9	11月11日(火) 9:15~12:15	「決して怒らず、子ども達を褒めて伸ばす方法 -ABA入門-」 障害児通所支援事業所 もりもりの森 代表理事 森下 浩充 氏 応用行動分析（ABA）の基本的原理を用いて行動問題を抑制し、子ども達を褒めて伸ばす方法などについて講義を行う。 「ペアレント・トレーニング（ティーチャーズ・トレーニング）の概念と手法」 療育福祉センター発達障害者支援センター チーフ 野々宮 京子 ペアレントトレーニングは、子どもの行動を理解し、具体的な対応を身につけることで、日常生活がより穏やかに送れるように保護者をサポートするプログラムであり、保護者のみならず、支援者にとっても子どもとの関係づくりに有用な方法である。講義では、主に精研式のプログラムの概要について紹介する。	オンライン